



プール開き

プール開きを行いました。今年も2名の保護者に水の女神様になっていただき、子どもたちに約束を伝えてくれました。ありがとうございました。

0~2歳の子どもたちにとって、プールの水は自分の力ではコントロールできない怖いものです。特に0,1歳児は最初、スプーンやペットボトルで水をすくってみたりして、様子をうかがいます。

そして、保育者と一緒にプールの中に入り安心してから、徐々に保育者から離れ、興味のある水遊びを楽しむようになり、次第に、顔に水がかかっても平気になっていきます。

乳児期に水遊びを楽しんできた子どもたちは、幼児期になると徐々に泳げるようになっていきます。泳ぐためには顔つけ→もぐる→浮く、と段階があります。子どもたちには今夏、それぞれの発達や年齢に応じて、十分水遊びやプールを楽しんでもらいたいと思っています。

ただし、プールは子どもたちにとって楽しい活動ですが、危険も伴います。活動中は、子どもたちから目を離さない“監視役”をつけ、危険行為や溺れることを防ぐようにします。夏は心も身体も大きく成長するときです。安全に楽しく活動できるように気をつけていきたいと思っています。

畑の野菜でクッキング

今年も、まつのきの畑では、ピーマン、ナス、オクラ等の夏野菜が、たくさん収穫されています。ホットプレートで焼くだけのものから、ケチャップや片栗粉をつけて醤油等で味つけたものまで、バラエティに富んでいます。

ある日、事務所へ年長の子どもたちが、クッキングしたものを持ってきてくれました。その中には、ゴロゴロのナスが！ナスが苦手な私は、一瞬たじろぎましたが、子どもたちのキラキラした瞳に“食べないわけにはいかない”と思い、1つ食べてみました。

味がしっかり付いていて、ナスが苦手な私でもおいしく食べられました。そこに、「おいしい？」と聞く子どもたち。もちろん「おいしいよ。ナスは苦手だけど、みんなが作ったのは食べられたよ。」と返事しました。

その日の夕方、ナス好きのK君が事務所にやってきて「ねえ、竹内さん、ナスおいしかった？」と聞いてきました。「おいしかったよ。」と返事すると、とても満足そうに去って行きました。子どもたちにとって、自分で食べることと同じか、それ以上に、自分たちの作ったものが誰かに喜んでもらえることが嬉しいのだと思いました。

食材を見たときに何を作ろうか？どんな味付けにしようか？と心躍らせ、ワクワクできると、食べることや生きることが楽しめます。きゅうりの塩もみやオクラの納豆和え等、夏野菜は調理しやすいものがいっぱいです。ご家庭でも一緒にクッキングを楽しんでみてください。

絵本コーナー開設

玄関の階段下に、絵本コーナーを設置しました。2畳ほどのスペースではありますが、子どもたちが自由に好きな絵本を手にとって、じっくり物語の世界を楽しんで欲しいと思っています。

先日「保育子育てのつどい」があり、はままつこどものとも社の安田さんが、体験と絵本(ファンタジー)の2つの体験が子どもには必要とおっしゃっていました。

本棚の上に、貸出ノートとペンを設置します。送迎の際、保護者の方で借りる時は「日付、クラス、名前、本のタイトル」返す時は「(右端に)“済”と記入」をお願いします。親子で絵本の世界を十分にお楽しみください。幼児の毎週の貸し出しは続きます。

